

島根県商工会地域 第178回中小企業景況調査報告書（簡易版）

（令和6年10月～12月期実績 令和7年1月～3月期予測）

令和7年1月

島根県商工会連合会

■調査対象：企業数150（出雲隠岐地区90 石見地区60）

《小売業：45 サービス業：55 製造業：29 建設業：21》

■業種別業況天気図

天気図のよみ方

業種	令和5年	令和6年	令和6年	令和6年	令和6年	見通し
	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月
小売業						
サービス業						
製造業						
建設業						

	表示	DI
特に好転		50.1～100
好転		25.1～50.0
やや好転		0.1～25.0
やや悪化		0.0～△25.0
悪化		△25.1～△50.0
特に悪化		△50.1～△100.0

■経営上の問題点

業種	1位	2位	3位
小売業	仕入単価の上昇	需要の停滞	消費者ニーズの変化への対応
サービス業	材料等仕入単価の上昇	店舗施設の狭隘・老朽化	人件費以外の経費の増加
製造業	原材料価格の上昇	生産設備の不足・老朽化	人件費の増加
建設業	材料価格の上昇	従業員の確保難	熟練技術者の確保難

【業種全体の概要】 全体の業況は悪化となった。来期は小幅な好転と予測する。

業種	業況		売上額		採算（経常利益）		資金繰り	
	前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比	
全業種	好転①	12.0	増加①	29.3	好転①	14.1	好転①	9.5
	不変	56.0	不変	38.7	不変	47.7	不変	61.9
	悪化②	32.0	減少②	32.0	悪化②	38.3	悪化②	28.6
	DI①-②	▲20.0	DI①-②	▲2.7	DI①-②	▲24.2	DI①-②	▲19.0

●数値は企業の回答割合（％）

●DIとは景気を判断する指数であり、各調査項目についての「①好転（増加）」と答えた企業割合と「②悪化（減少）」と答えた企業割合の差（ポイント）を示すものである。

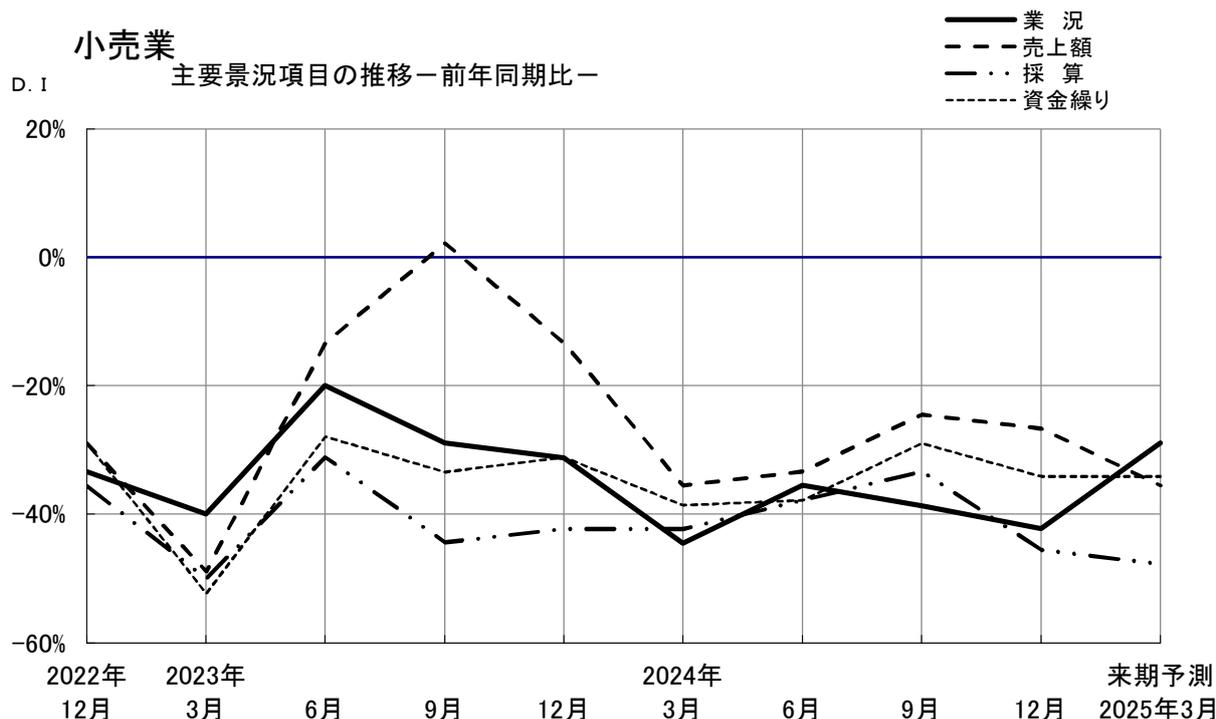
●各数値の表記は、小数点以下第2位を四捨五入処理したものである。

- ★業況が前年同期比で「好転」したと回答した企業が12.0%。「悪化」したと回答した企業が32.0%。
DI（景気判断指数）が▲20.0で前期調査（7-9月）より13.3ポイント低下。業況は悪化となった。
来期（1-3月）は▲17.3ポイントで2.7ポイント上昇。小幅な好転と予測する。
- ★売上額が前年同期比で「増加」したと回答した企業が29.3%。「減少」したとの回答が32.0%。
DI（景気判断指数）が▲2.7で前期調査より6.7ポイント低下。売上額は小幅な悪化となった。
来期は▲14.0ポイントで11.3ポイント低下。悪化と予測する。
- ★採算が前年同期比で「好転」したと回答した企業が14.1%。「悪化」したと回答した企業が38.3%。
DI（景気判断指数）が▲24.2で前期調査より10.9ポイント低下。採算は悪化となった。
来期は▲28.2ポイントで4.0ポイント低下。小幅な悪化と予測する。
- ★資金繰りが前年同期比で「好転」したと回答した企業が9.5%。「悪化」したと回答した企業が28.6%。
DI（景気判断指数）が▲19.0で前期調査より6.2ポイント低下。資金繰りは小幅な悪化となった。
来期は▲19.0ポイントで横這い。今期並みと予測する。

【小売業】 業況は小幅な悪化となった。来期は好転と予測する。

業況		売上額		採算（経常利益）		資金繰り	
前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比	
好転①	4.4	増加①	20.0	好転①	4.5	好転①	4.5
不変	48.9	不変	33.3	不変	45.5	不変	56.9
悪化②	46.7	減少②	46.7	悪化②	50.0	悪化②	38.6
DI①-②	▲42.3	DI①-②	▲26.7	DI①-②	▲45.5	DI①-②	▲34.1

- ★業況が前年同期比で「好転」したと回答した企業が4.4%。「悪化」したと回答した企業が46.7%。
DI（景気判断指数）は▲42.3で前期（7-9月）調査より3.6ポイント低下。業況は小幅な悪化となった。来期は▲28.9で13.4ポイント上昇。好転と予測する。※項目推移グラフ※業況天気図
- ★その他では、売上額のDIは▲26.7で前期調査より2.2ポイント低下。採算は▲45.5で前期調査より12.2ポイント低下。資金繰りは▲34.1で前期調査より5.2ポイント低下。※項目推移グラフ



【サービス業】 業況は悪化した。来期は小幅な悪化と予測する。

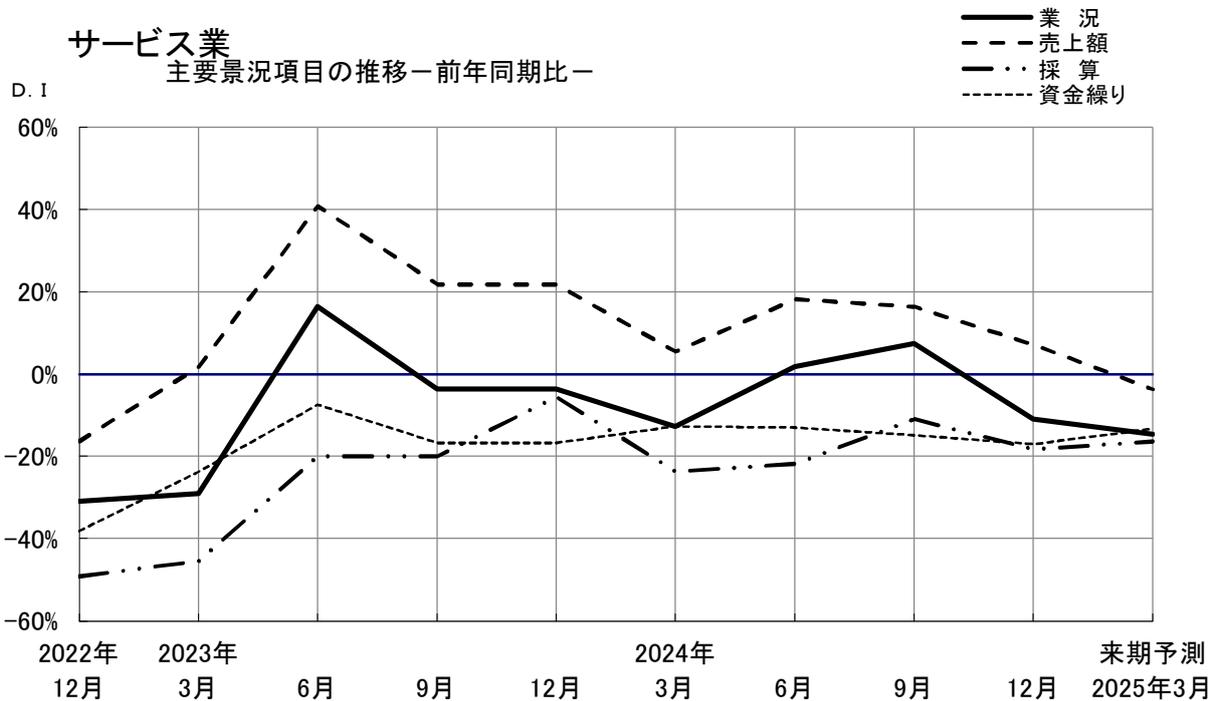
業況		売上額		採算（経常利益）		資金繰り	
前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比	
好転①	16.4	増加①	34.5	好転①	20.0	好転①	11.3
不変	56.3	不変	38.2	不変	41.8	不変	60.4
悪化②	27.3	減少②	27.3	悪化②	38.2	悪化②	28.3
DI①-②	▲10.9	DI①-②	7.2	DI①-②	▲18.2	DI①-②	▲17.0

★業況が前年同期比で「好転」したと回答した企業が16.4%。「悪化」したと回答した企業が27.3%。

DI（景気判断指数）は▲10.9で前期（7-9月）調査より18.2ポイント低下。業況は悪化した。

来期は▲14.6で3.7ポイント低下。小幅な悪化と予測する。※項目推移グラフ ※業況天気図

★その他では、売上額のDIは7.2で前期調査より9.1ポイント低下。採算は▲18.2で前期調査より7.3ポイント低下。資金繰りは▲17.0で前期調査より2.2ポイント低下。※項目推移グラフ



【製造業】 業況は悪化となった。来期は小幅な好転と予測する。

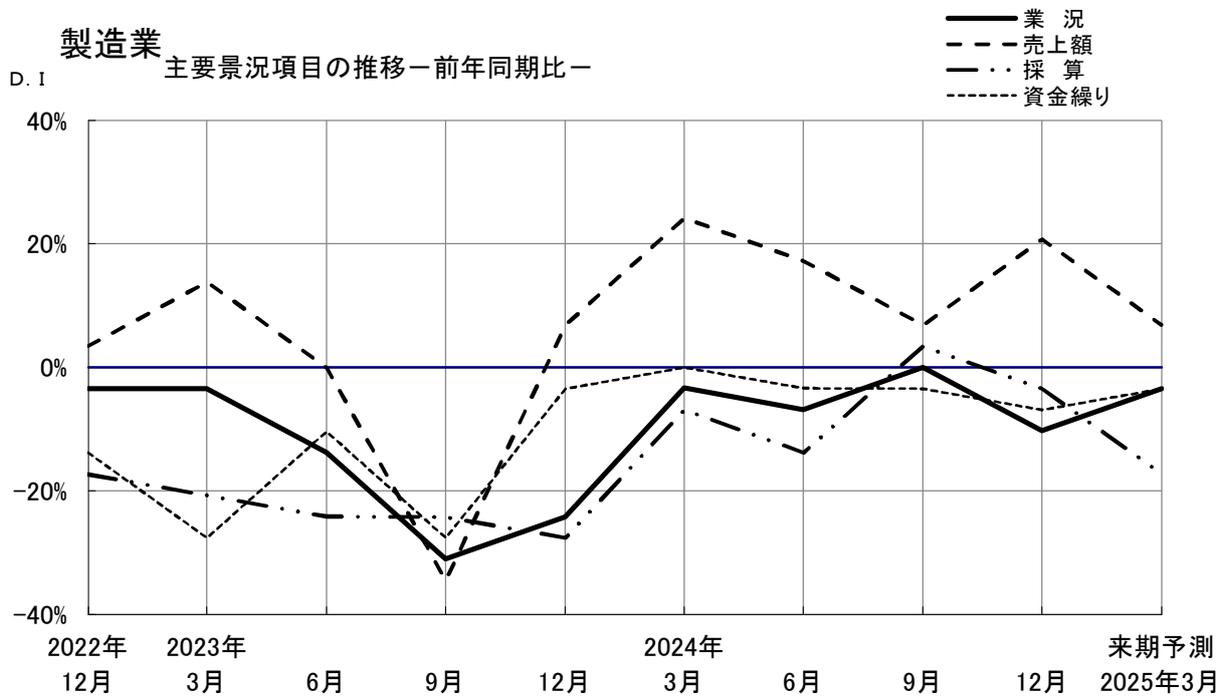
業況		売上額		採算（経常利益）		資金繰り	
前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比	
好転①	13.8	増加①	37.9	好転①	24.1	好転①	13.8
不変	62.1	不変	44.9	不変	48.3	不変	65.5
悪化②	24.1	減少②	17.2	悪化②	27.6	悪化②	20.7
DI①-②	▲10.3	DI①-②	20.7	DI①-②	▲3.5	DI①-②	▲6.9

★業況が前年同期比で「好転」したと回答した企業が13.8%。「悪化」したと回答した企業が24.1%。

DI（景気判断指数）は▲10.3で前期（7-9月）調査より10.3ポイント低下。業況は悪化となった。来

期は▲3.5で6.8ポイント上昇。小幅な好転と予測する。※項目推移グラフ ※業況天気図

★その他では、売上額のDIは20.7で前期調査より13.8ポイント上昇。採算は▲3.5で前期調査より6.9ポイント低下。資金繰りは▲6.9で前期調査より3.4ポイント低下。※項目推移グラフ



【建設業】 業況は悪化となった。来期も悪化と予測する。

業況		完成工事額		採算（経常利益）		資金繰り	
前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比	
好転①	14.3	増加①	23.8	好転①	4.8	好転①	9.5
不変	61.9	不変	42.9	不変	66.6	不変	71.5
悪化②	23.8	減少②	33.3	悪化②	28.6	悪化②	19.0
DI①-②	▲9.5	DI①-②	▲9.5	DI①-②	▲23.8	DI①-②	▲9.5

★業況が前年同期比で「好転」したと回答した企業が14.3%。「悪化」したと回答した企業が23.8%。

DI（景気判断指数）は▲9.5で前期（7-9月）調査より23.8ポイント低下。業況は悪化となった。

来期は▲19.0で9.5ポイント低下。悪化と予測する。※項目推移グラフ ※業況天気図

★その他では、完成工事額のDIは▲9.5で前期調査より38.1ポイント低下。採算は▲23.8で前期調査より23.8ポイント低下。資金繰りは▲9.5で前期調査より23.7ポイント低下。※項目推移グラフ

